

「体力向上の推進と健康課題への対応」の取組事例（2学期）

大分県教育庁日田教育事務所



管内各小・中学校において、「一校一実践」の取組内容の充実、健康増進に向けた取組の推進、肥満対策・むし歯予防対策の推進等、学校と家庭が協働した取組を進められています。そこで、「2学期取組状況調査」から「成果が表れている」と報告された取組事例を以下に紹介します。

自校の体力向上の推進、健康課題への対応に向けた参考資料としてご活用ください。



◎「体力向上推進」の取組のキーワード → 『コロナ禍での運動機会の確保』

「帯時間や休み時間の有効活用」、「運動(体育)集会の設定」、「家庭と連携した運動の日常化」等

学校	大山小学校	津江小学校	前津江中学校	いつま小学校
取組	「なわとびタイム」 	縦割り班での体育集会 	「前中RUN」 (雨天時:全校縄跳び) 	チャレンジランニング 元気タイム(1校1実践) 
成果	それぞれの学級で目標を達成するためのふり返りを行い、目標達成にむけて運動への意欲が向上。	取組への肯定的回答の割合が増加し、伴って運動愛好度調査で「運動が好き」と答えた児童の割合も増加。	週に4回(月・火・木・金)行い、1学期に比べて10分間の総走行距離が、一人平均300m向上。	目標タイムを設定し、達成に向けて朝、中休みに練習実施。80%以上が目標を達成。

「体力向上の推進」の取組事例

学校名	取組内容	具体的な成果
日隈小	家庭と連携した「家族ふれあいスポーツホリデー」の設定	運動の日常化が図れた。
八幡小	毎週木曜日の昼活動において全校で様々な運動を実施	「自分からすすんで体力作りをした」とアンケートで回答する児童が増加。
東部中	コロナ禍での体育的行事(東中オリピック)の実施 ※生徒会執行部が運営 学年毎にバレー、長縄、リレーを実施	運動の楽しさを味わわせる。→運動への意欲、愛好度の向上につながった。

◎「健康課題への対応」の取組のキーワード → 『栄養教諭の活用』『家庭との連携』等

学校	津江小学校	野上小学校	いつま小学校
取組	生活と食習慣に係る保健集会  栄養教諭による食育授業 	「もぐもぐショータイム」 (給食時間の食育スライドショー視聴) 	栄養教諭による食育授業 
成果	食習慣の改善	食への関心の高まり。	食への関心の向上。残菜減少。
			健康的な食生活習慣の意識づけ。

「健康課題への対応」の取組事例

学校名	取組内容	具体的な成果
南部中	「睡眠時間アンケート」を実施し、家庭と共有	保健便りに掲載し、保護者への啓発と協力を共有できた。
東有田中	コロナ禍に行う歯磨きの方法を各学級で指導	感染予防に気を付けながら磨くことができた。
塚脇小	「8時間睡眠」「家での手洗い・うがい」「じっくり歯磨き」	3つの柱とし、家庭と連携。達成率が100%の学級もあった。